

1月31日、鳴子温泉地域を会場に、「令和6年度鳴子温泉地域小学生スキー大会」を開催しました。

この大会は、鳴子温泉地域内の鳴子小学校・川渡小学校・鬼首小学校の4、6年生を対象に、スキーを通して学校間の交流・親睦を深めるとともに、児童の健全育成を図ることを目的に実施しています。

当日は、3つの小学校から67人の児童がアルペン競技とクロスカントリー競技に分かれて出場しました。

大崎市オニコウベスキー場で行われたアルペン競技では、男女12人が吹雪の中ゲレンデを滑走し、順位を競い合いました。

上野タクロスカントリースキークースで行われたクロスカントリー競技では、55人の児童が汗を流しながら雪の中を一生懸命滑走していました。

鳴子温泉地域の3つの小学校は、令和7年3月末で閉校し、4月からは「大崎市立鳴子小中学校」として生まれ変わります。



▲大自然の中を滑走する児童



▲ゲレンデを滑走しゴールする児童

児童にとって統合前の最後の大会となり、良い思い出になったとともに、4月から同じ学びやで学校生活を共にする仲間との親睦を深める機会になりました。

令和6年度鳴子温泉地域小学生スキー大会を開催しました



わかったことを話してみる会「松山の招魂祭」

問 松山ふるさと歴史館 ☎55-2215

戊辰戦争における松山の戦没者を慰霊した招魂祭について、松山地域で発見された資料を基に、当時の具体的な様子を学芸員が解説します。

詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

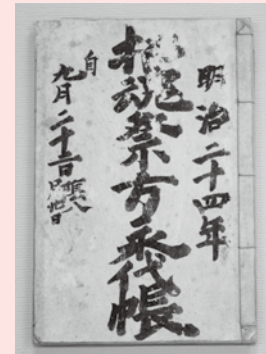
期間 3月15日(土) 13時30分～14時30分

場所 松山公民館

※申し込みは不要です。



▶明治二十四年
「招魂祭方永代帳」



春休み!ワークショップまつり

問 大崎市民ギャラリー(緒絶の館) ☎21-1466

さまざまなワークショップが体験できます。春休みの楽しい思い出をつくりませんか。

詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

期間 3月25日(火)～30日(日) 10時～17時(受け付けは16時30分まで)

場所 大崎市民ギャラリー(緒絶の館)

内容 合羽摺りで作るしおり、国旗をつくろう、こけしの絵を描こう、空想の草花をつくろうなど

その他 汚れてもよい服装(絵の具などを使用するため)

※申し込みは不要です。



おおさきGIAHS食の市in古川駅 & ワークショップ

問 農政企画課世界農業遺産未来戦略室 ☎23-2281
JR東日本東北本部マーケティング部
☎022-266-9640

毎週金曜日に大崎市役所で開催している「おおさきGIAHS食の市」をJR古川駅で開催します。

世界農業遺産「大崎耕土」で生産・製造された農産物や農産加工品の販売のほか、子どもも楽しめるワークショップを開催します。

詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

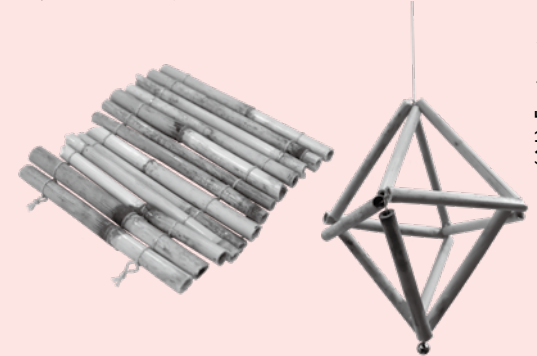
日時 3月22日(土) 11時～14時

場所 JR古川駅内

内容 世界農業遺産「大崎耕土」の大崎地域1市4町の特産品の販売、JR東日本や、特定非営利活動法人による蕪栗沼の「ヨシ」を使ったワークショップ、涌谷町の砂金採り体験など

料金 500円～

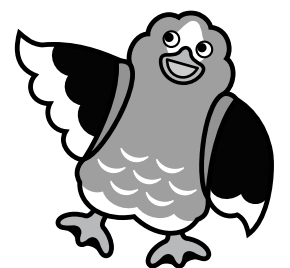
※申し込みは不要です。



◀ヨシで作るコースター(左)
や北欧の伝統的な装飾「ヒンメリ」(右)



▲令和6年10月20日に開催した「おおさきGIAHS食の市in古川駅」



まちの話題や
出来事、
ニュースを
お届けします!

CITY TOPICS



▲住友生命保険相互会社執行役員兼仙台支社長 麻生 賢一氏(右)と伊藤市長(左)



▲株式会社バイタルネット古川支店長の野澤 義勝氏(右)と伊藤市長(左)

健康増進に係る2つの連携協定を締結しました

2月3日、「大崎市と住友生命保険相互会社との市民の健康づくりにかかる連携協定」を締結しました。

本協定は、住友生命保険相互会社の保険事業を通じた健康増進の働きかけや企業の理念に沿った健康管理の推進に係る知識・経験を生かし、市民の健康寿命の延伸のために連携して取り組むものです。

今後は協定に基づき、住友生命保険相互会社が提供する「Vitality健康プログラム(アプリ)」を活用した市民向けのウォーキングイベントやがん健診受診の啓発チラシの作成などを実施します。

また、同日、「大崎市と株式会社バイタルネットとの健康

増進事業推進にかかる連携協定」を締結しました。

本協定は、株式会社バイタルネットの医薬品・医療機器の卸売業としての医療機関との強固なネットワークなどを生かし、市民の健康寿命の延伸のために連携して取り組むものです。

今後は協定に基づき、医療用測定機器を使用した市民向け健康づくりイベントやがん生活習慣病の早期受診・重症化予防の周知啓発などを連携して実施します。

市では、今後さまざまな企業・団体と連携しながら、健康で魅力ある地域社会の実現と市民サービスの向上を図ります。